荒尾市民病院 Informations

市民を**愛**する 市民に**愛**される 病院へ Arao Municipal Hospital

平成 29 年度 市民病院外来診療担当医表

(非) … 非常勤医師

FFURBION FEURBION FFURBION FEURBION FEURBIO	十八人 27 十尺		いってのかりかり	个不可尔坦二			(非)… 非常勤医師	
金田成本 5月 100	診療	科	月	火	水	木	金	
一方 一方 一方 一方 一方 一方 一方 一方	総合診療科、内科		_		三ケ島尊利 (非)	鶴田敬一郎	佐藤巌一(非)[午後]	
西城内科 東田切 [12:00 まで] 東田切 東田切 東田切 五 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	呼吸器内科		熊大病院(非)		高城暁(非)	森松嘉孝 (非)	熊大病院(非)	
イロック	血液内	內科	眞田功		眞田功	真田功[午前]	_	
福展路内科 再診 根原一郎 千年忠祐 小野敬道 小野敬道 根原一郎 千年忠祐 大田大輔 (身) 根原一郎 千年忠祐 大田大輔 (身) 化セク木一成 佐ク木一成 佐ク木一成 佐ク木一成 佐ク木一成 佐ク木一成 佐ク木一成 佐ク木一成 佐ク木一成 佐藤野子 (身) 佐藤野子 (身) 福川喜之 7亩成徳 作後 は専門外来 第4 金曜以外 後は専門外来 第4 金曜以外 後は専門外来 第2 日帝光 第2 日帝光 第4 全曜以外 第4 日帝曜以外 第5 日帝 第5	腎臓内]科	秦雄介	藤江		_	松永英士	
作譲・内分泌内科		新患者			有馬勇一郎 (非)	小野敬道	梶原一郎	
本語	循環器内科	再診	梶原一郎			梶原一郎		
新規名のみ 再診のみ 福川喜之 福川喜之 福川喜之 福川喜之 福川喜之 福川喜之 東本大学 (非) 行賣成德 所表大学 (非) 行賣成德 所表大学 (非) 行賣成德 所表大学 (非) 行賣成德 所表大学 (非) 行賣成德 所表大學(非) 行賣成德 所表大學(非) 行賣成德 所表大學(非) 行賣成德 所表大學(非) 行賣成德 所表大學(非) 所表和大 原口裕光 原口裕光 原口裕光 原口裕光 原口格光 原口格光 原口格光 原口格光 原口格光 原口格光 原口格光 原元士 加本真一 加工真一 加工真一 加工真一 加工真一 加工具一 加工具用 印度 加工具用 印度 加工具用 印度 加工具用 印度 加工具用 印度 加工具用用 印度 加工具用用 印度 加工具用用 印度 加工具用用 加工具用用 印度 加工具用用用 加工具用用用用用用 加工具用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用用	代謝・内分	沁内科						
中後 福川島之 一部のみ 一部の 一部のみ 一のから 一のら 一ののの 一のののの 一ののの 一のののののののの	午前							
小児科				_		福川喜之		
一字 一字 一字 一字 一字 一字 一字 一字	小児科		熊本大学(非)		行實成德	熊大病院(非) [第2・4木曜の午		
新患者のみ 即出男一 新患者のみ 取元健一郎 家校浩司 安中正法 高田弘誠 家校浩司 京田弘誠 家校浩司 京田公誠 京田公式 京田茂孝 一	外科							
高田弘誠 藤枝浩司 新忠省のみ[十前] 高田弘誠 藤枝浩司 藤枝浩司 京田茂孝 一	脊椎外科			前田勇一		前田勇一		
子前 子前 子前 子前 子前 子前 子前 子	整形外科				新患者のみ [午前]			
空間	形成外科	午前	_	_		_	_	
過回を大 (非) 上田翔平 (非) 一 倉橋竜磨 (非) 一 一 大病院 (非) 一 一 一 一 一 一 一 一 一		午後	島田茂孝	_	島田茂孝	_	島田茂孝	
Dunish	産婦人科		柴田三郎	田島朝宇	柴田三郎	田島朝宇	柴田三郎	
麻酔科	泌尿器科		山口隆大(非)		_		_	
脳神経センター 水野隆正 一 亀野功揮 水野隆正 亀野功揮 神経内科 大嶋俊範[午後] 池ノ下侑 新患者のみ 大嶋俊範 池ノ下侑山中信和(非)[午後] 山中信和(非)[午後] 消化器病センター 中村綾子 岩永知大 塚本千佳 中村綾子 塚本千佳 内視鏡検査 透視検査 濱口裕光[午前]中村綾子[午後]中村綾子[午後]中村綾子[午後]中村綾子[午後]事常勤医師 大嶋壽海[午前]中村綾子[午前]本田秀和(非)[午後]本多敬和(非)[午前]塚本千佳[午後]非常勤医師 禁煙外来 鶴田敬一郎[午前] ー ー ー 鶴田敬一郎[午前]銀和ケア外来 ー ー ー 第口裕光[午前] 一 ー 第口裕光[午前] 人間ドック (内科診察) 鶴田敬一郎 勝守高士 塚本千佳 岩永知大	皮膚科		_	_	熊大病院(非)	_	熊大病院(非)	
脳神経 大嶋俊範[午後] 池ノ下侑 新患者のみ 大嶋俊範 午後] 池ノ下侑 池ノ下侑 山中信和(非)[午後] 池ノ下侑 山中信和(非)[午後] 水野隆止 地ノ下侑 山中信和(非)[午後] 水土佳 中村綾子 塚本千佳 中村綾子 塚本千佳 大嶋壽海[午前] 中村綾子[午後] 中村綾子[午後] 中村綾子[午後] 中村綾子[午後] 本多敬和(非)[午前] 本多敬和(非)[午前] 水土佳[午後] 非常勤医師 禁煙外来 鶴田敬一郎[午前] 一 一 一 鶴田敬一郎[午前] 八嶋壽海[午前] 「中村綾子[午後] 東常勤医師 小村綾子[午後] 東常勤医師 本多敬和(非)[午後] 東常勤医師 大嶋高海[午前] 本多敬和(非)[午前] 水土佳[午後] 東常勤医師 本月の(非)[午後] 東常勤医師 千佳[午後] 北京新田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本田本	77.5111		_	松村健	_	_	松村健	
神経内科 大嶋俊範 午後 池ノ下侑 新恵者のみ 大嶋俊範 山中信和(非)[午後] 水本千佳 中村綾子 塚本千佳 中村綾子 塚本千佳 大嶋壽海 [午前] 中村綾子 東常勤医師 本田秀和(非)[午前] 塚本千佳 非常勤医師 銀田敬一郎 [午前] 東常勤医師 銀田敬一郎 [午前] 東常勤医師 銀田敬一郎 [午前] 東常勤医師 銀田敬一郎 [午前] 銀田敬一郎 [午前] 銀田敬一郎 [午前] 東常勤医師 銀田敬一郎 [午前] 東常勤医師 銀田敬一郎 [午前] 銀田敬一郎 [午前] 銀田敬一郎 年前] 日本真一 第日敬一郎 日本真一 第日敬一郎 日本真一 第日敬一郎 日本真一 第日敬一郎 日本真一 第日敬一郎 日本真一 第日敬一郎 日本手世 日本真一 日本京田 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	1		水野隆正	_	亀野功揮	水野隆正	亀野功揮	
内視鏡検査 透視検査 濱口裕光[午前] 中村綾子[午後] 中村綾子[午後] 中村綾子[年後] 中村綾子[年後] 小本手住 大嶋壽海[午前] 中村綾子 島貫栄弥(非)[午後] 非常勤医師 大嶋壽海[午前] 中村綾子 高貫栄弥(非)[午後] 本多敬和(非)[午前] 本田秀和(非)[午後] 非常勤医師 禁煙外来 鶴田敬一郎[午前] 一 一 一 一 個田敬一郎[午前] 第口裕光[午前] 緩和ケア外来 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 日 一 一 一 日 一 日 一 日 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 人間ドック (内科診察) 日 第中市 場所守高士 場本千佳 岩永知大		神経内科	大嶋俊範 [午後]	池ノ下侑	新患者のみ	大嶋俊範	池ノ下侑 山中信和(非)[午後]	
内視鏡検査 透視検査 濱口裕光[午前] 中村綾子[午後] 中村綾子[午後] 中村綾子[午後] 中村綾子[午後] 中村綾子[午後] 中村綾子[午後] 本千佳 中村綾子 島貫栄弥(非)[午後] 非常勤医師 大嶋壽海[午前] 中村綾子 高貫栄弥(非)[午後] 本田秀和(非)[午前] 塚本千佳[午後] 非常勤医師 禁煙外来 鶴田敬一郎[午前] - - - 鶴田敬一郎[午前] 緩和ケア外来 - - - 演口裕光[午前] 人間ドック (内科診察) 鶴田敬一郎 乳がん検診 (ドック) 山本真一 演口裕光 勝守高士 塚本千佳 岩永知大	消化器病センター		中村綾子	岩永知大	塚本千佳	中村綾子	塚本千佳	
緩和ケア外来 - - - 演□裕光 [午前] 人間ドック (内科診察) 鶴田敬一郎 乳がん検診 (ドック) 山本真一 濵□裕光 勝守高士 塚本千佳 岩永知大			中村綾子[午後]	山本真一	中村綾子 島貫栄弥(非)[午後]	中村綾子[午後] 本多敬和(非)[午前]	中村綾子 濵□裕光[午前] 塚本千佳[午後]	
人間ドック (内科診察) 鶴田敬一郎 乳がん検診 (ドック) 山本真一 濵□裕光 勝守高士 塚本千佳 岩永知大	禁煙夕	来	鶴田敬一郎[午前]	_	_	_	鶴田敬一郎[午前]	
乳がん検診(ドック) 山本真一 濵口裕光 勝守高士 塚本千佳 岩永知大	緩和ケア	7外来	_	_	_	_	濵□裕光[午前]	
	人間ドック(内科診察)			鶴田敬一郎			
脳ドック診察 ー 鶴田敬一郎 ー 鶴田敬一郎	乳がん検診	(ドック)	山本真一	濵□裕光	勝守高士	塚本千佳	岩永知大	
	脳ドック診察		_	鶴田敬一郎	_	_	鶴田敬一郎	

荒尾市児童センターは開設 30 周年を迎えました

児童センターって?

尾市全ての子どもたちが、スポーツや遊び、いろいろな行事を通して、楽しく触れあいながら仲良しになり、みんなの育つ社会からいじめや差別をなくすことを願って、1987 (昭和 62)年に開設されました。登山、スポーツ大会・教室、七夕まつり、節分豆まき、人形劇公演、七宝焼き教室などの行事を通して、仲間作り、運動に親しむ習慣、技能の習得、体力増進を図っており、年間約 1万5千人の利用があります。4月1日で開設30周年を迎えました。



▲児童センター外観

30 周年記念イベントを開催します

ア ジャタ』をメインの競技として、ニ チレクボール (室内用ペタンク) などのレクレーションスポーツを行います。当日参加もできますが、アジャタ競技に参加希望の人は、事前に問い合わせの上、申し込んでください。1 チーム8人、児童の部 (小学生)、一般の部 (中学生以上) とします。

●**日時** 6月25日(日) 午前8時30分開場 午前9時開会

- **●場所** 荒尾市民体育館
- ●申込締切 5月26日金

◎アジャタとは

運動会などで行われている「玉入れ」を競技にし たニュースポーツです。さまざまなところで行われ

ていて、普及してきています。合計 100 個(アジャタボール 99 個、アンカーボール 1個)の玉をいかに早くかごに入れるかを競います。



- 切り取り縞

〈アジャタ競技参加申込書〉

一般 ・ 児童 の部 (どちらかを○で囲んでください)

選手	名前 (ふりがな)	年齢	住所	電話番号
1			Ŧ	☎
2			T	☎
3			T	☎
4			T	☎
5			T	☎
6			T	☎
7			Ŧ	☎
8			Ŧ	₽

お申し込み・お問い合せ先

児童センター **☎・FAX** 63-2517 人権啓発センター **☎・FAX** 62-1313 ※けがなどについては、児童安全共済制度、市スポーツ事故等見舞金支給条例 により対応します。

※代表者は、選手1に記入してください。連絡する場合があります。

※ FAX でも申し込みできます。